



# 冬のDigi田甲子園、優勝！

## CSV×DXで、お客さまとともに交通事故のない街をつくっています

令和4年度に内閣官房が主催した「冬のDigi田甲子園※」で、当社の【デジタル(テレマティクス)技術を活用した新たな交通安全対策】が評価され、「内閣総理大臣賞」を受賞しました。今回の受賞にあたり、お客さま、保険の販売に携わった代理店・扱者、そしてこのデータをご活用いただいた地域の自治体・大学など、ご支援をいただいた全ての皆さまに感謝申し上げます。具体的には、福井県・福井県警察とともに、テレマティクス技術を活用してドライバーのみなさまの運転データをもとに「交通安全マップ」を作成、事故の危険性が高い道路の特定と最高速度30キロ以下に規制する「ゾーン30」エリアを指定し、その効果検証を実施してきました。さらに、マップを利用した小中学生向けの教材作成と実習を行うなど、さまざまな面で安心を届けてきたことが評価され、受賞に至りました。

福井県にとどまらず、他の地域でも「交通安全マップ」を提供するほか、デジタル・データを活用したさまざまな取り組みを行っています。地域の社会課題を解決し、日本中、そして世界中に安心を届けるため、わたしたちはこれからもお客さまとともに、デジタル技術を活用したCSV×DXの活動を続けてまいります。



まだ誰も知らない安心を、ともに。



Digi田甲子園受賞結果ページはこちら



CSV×DX詳細はこちら



※冬のDigi田甲子園

日本政府が掲げる「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた機運醸成を図るため、デジタル技術の活用により地域の個別課題を実際に解決した民間企業・団体等の取り組みを募集し、最も優れたものを「内閣総理大臣賞」として表彰する制度

※この地図はイメージです。